

過労死防止学会 第7回（2022年度）会員総会議事次第

日 時：2022年9月10日（土）16:40～17:10

報告事項：

1. 事務局報告
 - ・会員の現勢：
 - ・『学会誌』第2号の発行について
 - ・第8回大会について
2. その他

審議事項：

1. 2021年決算案について
第7回大会収支、学会誌第2号発行費用
監査報告
2. 2022年度活動計画
 - ・第8回大会開催
 - ・学会誌第3号刊行
一般原稿の募集（10月31日締切）
 - ・第9回大会開催について
3. 2022年予算案
4. いくつかの提案
 - (1) 入会申込み書の修正
 - (2) 会員の休会の取り扱いについて
 - (3) 幹事の一部交替について
5. 編集委員会からの提案
6. その他

過労死防止学会 第7回総会 2022年9月10日(土) 16:40～17:10

◎事務局からの報告：

1. 現在の会員数 及び 措置退会・自然退会について：

☆現在の会員数

- ・会員数：295名：2022-09-01 現在
- ・一般会員：229名 家族会員：51名 学生会員：15名 ※内・住所不明者：10名
- ・年度毎の入会者数 2020年度：4名 2021年度：17名 2022年度：9名(9/1現在)
- ・年度毎の退会者数 2020年度：9名 2021年度：9名

☆会費長期滞納者の措置退会について

- ・長期滞納者(3期以上滞納)に会費請求と共に「長期滞納者へのお願い」を同封し、「会計細則」付則どおりに事務局より滞納分解消への対応を提示： ※2022年3月と7月に2度送付
- ・長期滞納者の措置退会：対象者：26名(一般会員：21名 家族会員：2名 学生会員：3名)
※今期中に措置退会を実施予定：長期滞納者へ通知

☆連絡不明者の退会処理：自然退会について

- ・連絡先が長期に不明：10名(一般会員：7名、家族会員：3名)： 自然退会とする

☆措置退会・自然退会を行った後の会員数

- ・会員数：259名：・一般会員：201名 家族会員：46名 学生会員：12名

2. 第7回大会について

- ・2021年9月11-12日、労働会館・名古屋で会場・オンライン併用報告・参加で開催
- ・参加者数(概数)：118名：(内訳：会場：28名、オンライン：90名)、報告者24名(内非会員4名)
- ・第8回大会は、2022年9月10-11日 龍谷大学響都ホール(京都)にて開催

3. 学会誌第2号発行について

- ・発行日は「2022年3月10日」： 400部印刷： 掲載論稿数：21編 ※第1号は15編
- ・3月7日に会員全員に発送： 現在在庫： 2号 58部 1号 22部
- ・第3号投稿募集10月末予定：第8回大会共同シンポ・共通論題報告者執筆依頼：来年3月発行予定

◎審議および資料：

1. 2021 年度決算案 ※次ページ以下の資料参照

- ・ 2021 年度決算案
- ・ 第 7 回大会収支表 ・ 学会誌第 2 号発行費用
- ・ 2021 年度決算監査報告書

2. 2022 年度予算案 ※次ページ以下の資料参照

- ・ 2022 年度予算案

3. 入会申込項目の修正・追加

- ・ ホームページからの入会申込項目に不備があるため、改訂を行う
- ・ 追加項目：「推薦者」1 名を予定：推薦者がいない場合は事務局で対応
- ・ 変更項目：コメント欄：入会動機・専門分野・これまでの活動等の記載を明記

4. 会員の休会取り扱い

※会員より、長期療養のため、会費免除の要望がよせられたため：「幹事会の取り決め」とする案です：

- ・ 会員が病気・事故などで長期の入院や療養が行うことにより、また海外留学や在外在住などによって、長期間にわたって学会活動に参加できない状態にある場合、当該会員から常任幹事会への申請により、常任幹事会は当該会員を休会とすることが出来る。
- ・ 休会は年度毎として、休会中の会員は会費を免除され、学会での大会参加・学会誌配布・情報サービス等の会員の権利が停止される。
- ・ 休会にある会員が復会する場合は、当該会員から常任幹事会への復会の申請により、常任幹事会が決定し、会費や会員の権利は当該年度からとする。
- ・ 休会期間は原則として最大 3 年間とし、休会期間終了後に復会申請がない場合、常任幹事会は当該会員を退会とする。

5. 幹事会メンバーの変更

- ・ 幹事の前田博史さんを、秋山正臣さんに変更を提案します。

なお、任期は前田さんと同じとします。

※次ページ以下の資料参照

会計関係資料

[過労死防止学会2021年度・会計資料]
総会報告

過労死防止学会 2021年度「2021年4月1日～2022年3月31日」決算報告書(案)

前期末繰越預金高 3,384,308 2020/3/31現在 ゆうちょ銀行口座残高 2,944,434.- 三井住友銀行口座残高 439,874.- 現金残高 0

【収入の部】

項目	備考
会費収入1(ゆうちょ取扱い分)	1,364,000 ※過年度分会費を含む
会費収入2(銀行・大会受付分)	11,000 ※過年度分会費を含む 会費収入合計 1,375,000.-
第7回大会参加費等収受	14,000 2021/9/11-12 労働会館・名古屋 別掲:第7回大会収支明細参照
学会誌売上	56,000 学会誌第1号: 56部
寄付	7,850 会員3名より
前受金	0
普通預金利息	9
収入合計	1,452,859

【支出の部】

項目	備考
第7回大会諸経費	382,764 2021/9/11-12 労働会館・名古屋 別掲:第7回大会収支明細参照
学会誌発行費用	368,439 『過労死防止学会誌』第2号:印刷・製本・発送 ※未払金 48,730.- 含む
ホームページ関連費用	11,550 ナッツパワー:HPメンテナンス費用、エックスサーバー:ドメイン更新料
郵送費	32,037 会費請求・大会案内送付等
旅費・交通費	42,594 大会会場見学打合せ・駐車代
文書印刷費	8,816 プリント用品
事務消耗品費	2,910 封筒・タックシーール等
その他雑費	2,650 学会誌発送梱包材等
銀行手数料	5,181 振込手数料
支出合計	856,941
今期差引収支高	595,918
前期末払金処理分	297,987 学会誌第1号発行費用:印刷・製本・発送等
今期末払金	48,730 「学会誌発行費用」の一部未払::: 送金
今期前受金	385,000 ※会費:2022年度前納額: 385,000.- 83名:2022年3月請求書発送のため
期末残高	4,115,969 前期末繰越額+今期差引収支高-前期末払金処理分+今期末払金+今期前受金
郵便局・銀行残高次期繰越額	4,115,969 2022/3/31現在 ゆうちょ銀行口座残高 2,712,413.- 三井住友銀行口座残高 1,403,556.-
次期繰越額:今期末払金処理後	4,067,239 今期末払金清算後の金額:期末残高-今期末払金

○会員数 (2022年3月31日現在)

一般会員 230名 家族会員 54名 学生会員 12名 計 296名 2021年度入会者17名

事務局会計担当:高田好章作成

過労死防止学会 第7回大会 収支表 2021年9月11-12日 労働会館・名古屋

収入

参加費:オンライン・非会員	14,000
懇親会費	0
弁当代	0

収入計 14,000

支出

会場費	42,000
報告者謝礼	140,000
通訳謝礼	80,000
交通費	16,000
支援金(同朋高校放送部)	30,000
文房具等	11,651
大会案内費	39,042
通信費(Zoom契約使用料)	16,170
会場茶菓代	5,901
駐車代	2,000
支出計	382,764

過労死防止学会 第7回大会 参加者数

	会場	オンライン	参加者計
1日目	第1分科会	3	29
	第2分科会	3	27
	特別分科会	6	23
	*午前合計	12	79
	特別シンポ	15	74
2日目	第3分科会	5	37
	第4分科会	7	23
	*午前合計	12	60
	共通論題	15	65
合計	参加者概算	28	90

※参加者概算は参加者数・受付表・会場スタッフ等から算出

学会誌 発行額

第2号	2022年3月10日 発行
支出額	
印刷・製本代 400部	277,354
発送代:佐川急便	48,730 ※2022年度支払
発送代:郵便局・別便	5,310
角3封筒:学会誌送用	10,585
発送作業代	20,000
諸経費	6,460
支出計	368,439

第8回大会 予算案 2022/9/10-11 龍谷大学響都ホール

・会場関係費	
・会場費	0.-
・会場設営・運営費:	200,000.-
・報告者経費	
・謝礼:	150,000.-
・交通費:	100,000.-
・事務局経費	
・アルバイト代	60,000.-
・印刷費	20,000.-
・オンライン費用	10,000.-
・事務経費・雑費	10,000.-
・ 合計	550,000.-

会計監査報告書

過労死防止学会 2021年度(2021年4月1日から2022年3月31日)に係る決算報告書および関係書類等の会計報告書について監査を行いました。

監査の結果、会計報告書は、適正に処理、記載されていると認めます。

2022年5月16日

過労死防止学会

会計監事

松浦 章 

松浦 章

[過労死防止学会2022年度 会計資料]

過労死防止学会 2022年度予算案(2022年4月1日～2023年3月31日)

前期末繰越残預金高	4,115,969	2022/3/31現在 ゆうちょ銀行口座残高 2,712,413.-	三井住友銀行口座残高 1,403,556.-
【収入の部】			
項目		備考	
会費収入	1,400,000	※前年度の前受会費を含む 前納額: 385,000.- 83名	
第7回大会参加費等收受	20,000	非会員参加費(会場参加・オンライン参加)	
普通預金利息	5		
収入合計	1,420,005		
【支出の部】			
項目		備考	
第8回大会諸経費	550,000	龍谷大学響都ホール:大会諸経費:オンライン配信費用含む	
学会誌作成・発送費	400,000	編集版下・印刷・製本・発送費用:発行数400部	
ホームページ関連費	50,000	ナッツパワー:HP更新作業・メンテナンス費用	
ドメイン更新料	2,000	ドメイン更新料	
郵送費	50,000	会費請求・大会案内等郵送費	
文書印刷費	15,000	コピー代等	
幹事会会場費	10,000		
人件費・交際費	20,000		
交通費	50,000	出席幹事交通費等	
通信費	10,000	電話・ネット通信等	
事務管理費	240,000	事務管理費:月20,000.- × 12	
事務消耗品費	10,000		
銀行手数料	3,005	振込手数料・カード手数料	
予備費	10,000		
支出合計	1,420,005		
今期末差引収支額	0		
前期末繰越残預金高	4,115,969	郵便局口座・銀行口座残高	
前期末払金	48,730	「学会誌発行費用」の一部未払:発送費	
前期末繰越残高	4,067,239	前期末繰越残預金高 - 前期末払金	
前期前受金	385,000	今年度会費前納額: 385,000.- 83名	
今期末差引収支額	0	上記金額	
次期繰越額	3,682,239	前期末繰越残高 - 前期前受金 + 今期末差引収支額	

総会報告: 会計担当: 高田好章作成

過労死防止学会 役員名簿 第4期 2021-2022 年度

代表幹事	常任幹事	氏名	分野	幹事の分野別構成	
		天笠 崇	医師	研究者(労	11
		伊藤大一	研究者(労働法を含む)	医師	3
	常任幹事	井上千一	研究者(労働法を含む)	弁護士	4
		色部 祐	社会保険労務士	社会保険労	2
		岩城 穰	弁護士	家族の会	3
副代表幹事	常任幹事	粥川 裕平	医師	マスコミ	3
	常任幹事	川人 博	弁護士	労働組合	2
		川村雅則	研究者(労働法を含む)	合計	28
		北 健一	マスコミ		
		工藤 祥子	家族の会		
代表幹事	常任幹事	黒田 兼一	研究者(労働法を含む)		
		清山 玲	研究者(労働法を含む)		
	常任幹事	高田 好章	研究者(労働法を含む)		
		田中 明彦	研究者(労働法を含む)		
		土谷 良樹	医師		
		寺西 笑子	家族の会		
		東海林 智	マスコミ		
副代表幹事	常任幹事	長井 偉訓	研究者(労働法を含む)		
		中部 剛	マスコミ		
		古川 拓	弁護士		
	常任幹事	細川 孝	研究者(労働法を含む)		
		前田博史	労働組合		
	常任幹事	松浦 洋一郎	社会保険労務士		
		皆川 洋美	弁護士		
		村上陽子	労働組合		
		脇田 滋	研究者(労働法を含む)		
		渡部 あさみ	研究者(労働法を含む)		
		渡辺しのぶ	家族の会		
	会計監事	松浦 章	研究者(労働法を含む)		

編集委員会からの提案

1. 過労死防止学会誌編集委員会規程について

過労死防止学会誌編集委員会規程（案）

第1条（目的）編集委員会は、『過労死防止学会誌』（以下、単に『学会誌』と略す）の編集・刊行を通じて、当学会の研究活動の活性化を図ることを目的とする。

第2条（職務）編集委員会は、次の職務を行う。

- （1）原則として、全国大会の開催年度末までに『学会誌』を刊行する。
- （2）大会報告者への原稿依頼、投稿論文等の募集・受付、査読の分担・レフリーへの査読依頼、査読結果に基づく掲載可否の決定、誌面構成の決定などを行う。
- （3）投稿規定は別途定める。

第3条（編集委員会の構成・選任・任期）

- （1）編集委員会は、委員長1名と若干名の委員から構成する。
- （2）委員長は、常任幹事会の互選により選任する。
- （3）委員は、専門分野を考慮して常任幹事会の推薦に基づき、幹事会で選任する。
- （4）編集委員の任期は2年とし、再任も可とする。

第4条（改訂）本規程は、幹事会の承認を得て改訂することができる。

（制定・施行期日）この規程は、2022年 月 日より制定・施行する。

2. 編集委員の選任について

- 医学系：天笠崇さん 推薦人：粥川裕平さん 黒田兼一さん
- 法律系：緒方桂子さん 推薦人：黒田兼一さん

現委員：高田好章さん 細川孝さん 松浦章さん 長井偉訓さん

尚、天笠崇さんと緒方桂子さんの任期は、現委員の任期（2021年～2023年総会まで）と整合性を持たせるために、特例として、2023年総会までの1年とする。

3. 学会誌の公開について

- 発行から1年後に、学会HPにて一般公開する。